

誰もが自分らしくいられる共生社会をめざして アートと介護・福祉の勉強会 《募集要項》

1 目的

地域共生社会づくりに向けた重層的支援体制整備事業の整備がすすめられる中、アートセクターからは、人々の間につながりをつくる文化活動(文化的処方)が提案されています。「誰もが生涯を通じて自分らしくいられる『居場所』と『出番』をもち続け、幸福で健康的な生活を送れる共生社会」(東京藝術大学ART 共創拠点ホームページ)は、福祉とアートがともに取り組むべき共通の社会課題となりつつあります。

この勉強会では、令和7年1月～令和8年3月にNPO法人音まち計画と社会福祉法人足立区社会福祉協議会が実施するアートと介護・福祉の協働実践(芸福連携)の経緯と実施内容を共有し、芸福連携による地域共生社会づくりの今後を展望します。

職員の皆さまの研修機会としてご検討いただき、今後の地域の取り組みのヒントとしていただけますと幸いです。

2 実施体制

(1) 主催

NPO法人音まち計画

社会福祉法人足立区社会福祉協議会

(2) 企画・運営

芸福あだち

(3) 後援

日本介護福祉学会、日本地域福祉学会関東甲信越静部会(申請中)

3 受講対象者

芸術と福祉の連携による居場所づくりや社会参加の機会創出に関心のある方

4 日時

令和7年2月22日(土)午後2時～午後4時40分

5 場所

足立区生涯学習センター 講堂(4階) 東京都足立区千住5丁目13-5

6 参加費

無料

7 定員

100名

8 実施内容

(1) 事業内容の紹介

芸福連携の実践基盤構築に向けたアートプロジェクトについて

(2) 実践事例紹介

レ・クリエーション！（認知症グループホームでのアート企画づくり）

（東京藝術大学 すみだ川アートラウンド プラクティス）

宮田 篤氏（美術家）

小林 悦子氏（株式会社日本介護センター）

(3) トークセッション

芸福連携の今後の展望

吉田 武司（NPO 法人音まち計画）× 芸福あだち

(4) ラウンドテーブル

意見交流

※この勉強会は、令和6年2月に開催した同名の勉強会の続編です。

過去の勉強会にご関心のある方は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://socialnetcd.jimdofree.com/document/>

9 申込方法

Google フォーム

<https://forms.gle/XMgaFPseGSZqhbLF9>

申込締切：令和7年2月14日（金）

10 問い合わせ先

(1) NPO法人音まち計画（吉田）

〒120-0036 東京都足立区千住仲町29-1 電話 03-6806-1740

(2) 社会福祉法人足立区社会福祉協議会 基幹地域包括支援センター（桂・堀）

〒121-0816 東京都足立区梅島2-1-20NTT梅島ビル1階 電話 03-6807-2460

以上